

# 十夜法要

11/18 (水)

十夜法要は、浄土宗で最も大切な經典の1つ『無量壽經(あみよしのきやうぎ)』の巻下17の世に於いて十日十夜の間修行を行うことは、仏の國で千年間善行をするよりも尊いことと説かれていたことによつて、その教を實踐したもので、十日十夜にわたり不断念仏を称えて別時の念仏を修し、阿彌陀さまのお慈悲に感謝する法要であります。

十一月十八日(水)午後二時より本堂にて十夜法要を営みます。今年も十夜法要中、百万遍数珠繰を行います。ご参列頂く方全員が輪になって大数珠を繰りながら、先祖代々のご回向をいたします。是非ご参列ください。

日時 十一月十八日(水) 午後二時

場所 本堂

お申込 ①担当地区の世話人さんにお申込み下さい

②御遠方にお住まいの方は同封の申し込み用紙に、回向料を添え現金書留にてお申し込みください。

※申込用紙にてお申し込みの後、当日ご参列いただける方はその際に回向料をお納めくださっても構いません。

締切日時 十一月十五日(日) 午前八時

## お知らせ

当山の御檀家の飯田菊子さん(環境省環境力ウセラ)がNHKのインターネット環境教育番組「どーする?地球のあした」で子供たちの科学に関する質問の回答者を担当されています。ご興味のある方は是非お子さんやお孫さんと一緒にご覧になって下さい。

<http://www.nhk.or.jp/dosuru/jo/frame.html>



満開に咲誇った当山の彼岸花

## 清掃当番

十一月の境内清掃日は十一月十五日(日)です。当番は羽生、大輪横曾根、ニッ谷、水海道地区です。

当日は午前八時集合で雨天の場合は室内の清掃をお願いしたく存じます。当番地区の皆様よろしくお願ひ申し上げます。

## 訂正とお詫び

前号(三十一号)の記事中に誤りがありました。左記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

「世話人交代」の欄  
【誤】落合知英↓【正】落合誠

### ■お悔やみ■

阿彌陀様の慈光の中、次の方が極楽へ往生されました。ご冥福をお祈り申し上げます。  
十月六日 三浦菊美殿 八十歳

## 主管の主観

金田大祐

### 静けさのうちに

ある秋の夜、私はスターバックスコヒー店で珈琲を飲んでいた。その店は沢山のお客さんで賑わっていた。

ふと私が視線を左の方に向けるとカップルと思われる男女が向い合せに座っていた。すぐさま私はそのカップルがまとっている不思議な雰囲気(霧)に気付いた。彼らには「音」がなかった。手話で会話をしていたのだ。その「二人の空間」以外は騒がしかった。誰かの悪口、愚痴、自慢話、世間話等々(おそらく私も人といるときはそんな話しかしていないのだろうが...)がこちらから聞こえて来る。手話で話をしていく内容など知ることが出来るわけではないし、知る必要もない。音がなくても確かにそこには会話が合った、ただそれだけのことだ。でも、音がないからこそお互いの心はもっと密接に通い合っているのかもしれない...そんなことを思ったりもした。私はいつの間にか二人の静かな佇まいに心を魅かれていた。

音のない世界、それがどんな世界か私には想像すらできない。私自身は調子に乗れば饒舌にもなるし、必要以上のことを言って失敗することもある。でも無理に声に出して主張せずとも相手に何かを伝えることはできるはずだし、私に真剣に「聴く」姿勢さえあれば相手が声を発しなくても「聴く」ことはできるはずだ。そんなことを考えさせられたスターバックスでの出来事だった。

賑やかさの中から真実の声は聞こえてこない。釈尊が菩提樹の下で静けさ中で瞑想し悟りをひらいたように、真理は静けさの中にある。